潜在を顕在化する
奇跡のツール 「StiLL」

# 第1回
# 「StiLL事例研究フォーラム」
2009/2/17

株式会社アイエルアイ総合研究所

# ■□ 「事例研究フォーラム」プログラム □ ■


■システム事例紹介 I　～ 13:30 – 14:30～　P 1～8
--- システム名： 営業業務支援システム ---

①システム概要紹介
②「与信管理システム」「売上集計分析システム」概要紹介
③その他事例概要紹介
④作成プロセスとその評価について

～休憩（15分）～

■システム事例紹介 II　～ 14:45 – 15:30 ～　P 9～16
--- システム名： ライセンスご購入ユーザーMailサポートシステム ---

①システム概要紹介
②作成プロセスとその効果について

■Excel2007を考慮したプログラム開発について　P 17～19

■「StiLL - X」新機能のご紹介　～ 15:30 – 16:15 ～　P 20～22

①主な新機能・追加点・変更点等のご紹介
②活用の効用

～休憩（10分）～

■「StiLL」とその連携製品のご紹介 Xcelsiusと連携 したBI ツール　～ 16:25 – 16:50 ～　P23～27

■ 終わりに　P28
～フォーラム終了～

■個別システム構築相談開催

# ◆ システム事例紹介Ⅰ◆

2009/2/17

**システム名　営業業務支援システム**

**会社名　（株）宝飾品製造販売業　様**
**所在地　東京都目黒区**

## ■システム概要-1　与信管理システム

**＜導入背景と狙い＞**

**取引先信用調査情報を元に取引限度額を個々の営業から上申という形で財務にあげていたが、実際に限度額内での取引になっているのか把握できていなかった。そこで関係各所にてすべて閲覧できるように与信情報及び取引情報を閲覧できる仕組みを構築した。**

**特に売上は横ばいなのに貸し出しが増えているのは危険。**
**信用情報ランクがあるランク以下で売上伸び率と貸出伸び率が前年を大きく上回っているのはなにかあるのでは？**
**など。**

**＜導入の経緯＞**

**基幹システム（Smileα販売委託管理）で売上・貸出情報CSVに落とす仕組みは以前からあったが財務で与信情報一覧をEXCELで作成して営業部署へメールで配布していた。**

**基幹システム構築ベンダー（大塚商会）や生産管理で常駐しているベンダーSEにてソフト作成すると3～4人月もかかるため短納期（1ヶ月）でしかも安く（1.5人月程度）開発できるところでILIさんへお願いした。**

# ■システム概要-2

## ＜システムの概要＞

毎夜Smileαにて与信管理用データ出力を実行➔翌朝StiLLにてデータ取込み
与信リストの自動生成が行われる。（条件によりアラームリスト、本支店リスト、企業グループリスト、条件アラームリストなどが生成されボタンひとつで画面表示される）

個々の取引先情報にも売上･貸出･入金情報が取り込まれ過去3期の実績などの閲覧を可能としている。

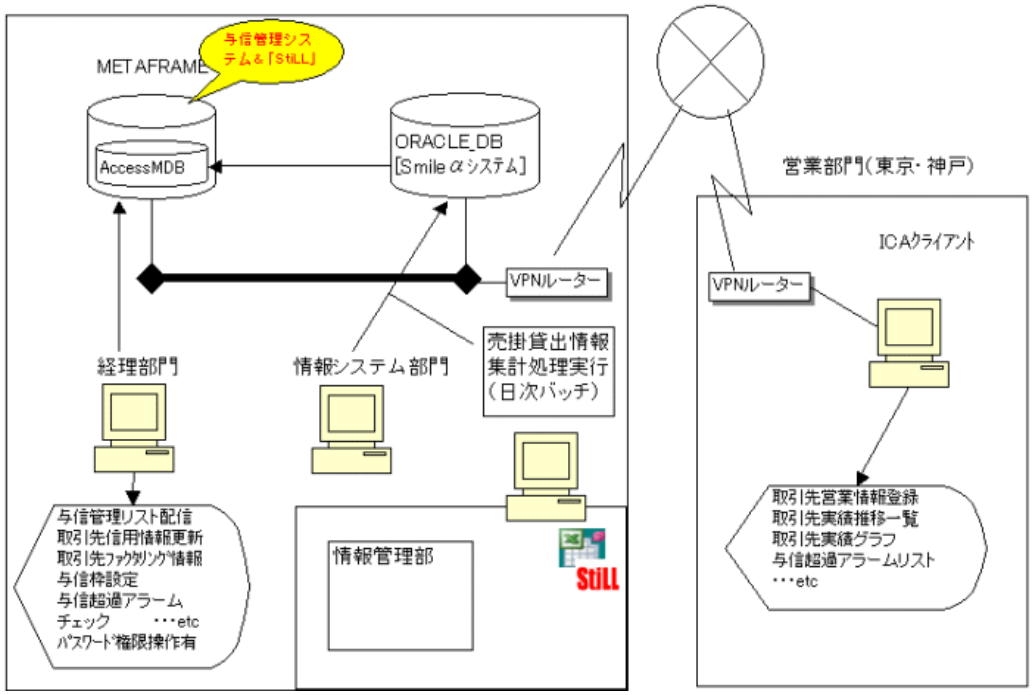
## ＜システムの特長･成果＞

CitrixのMETAフレームを利用していることで様々なロケーションから軽い操作感覚で閲覧できる。
経営者･部門長クラスでも簡便に操作が出来る。
与信限度額や超過情報も一目でわかるため
営業効率アップに成果を発揮している。

## ＜今後の展望＞

既に昨年度、基幹システム更新に際して基幹で作成するとコスト･操作面で難しい売上分析や在庫分析、予実績管理などをSTILL側で開発することで、ＴＯＰから営業に至るまでこのシステムを毎朝確認するルールが出来上がった。

今はSmileαシステムとの連携だが生産管理や財務システム等との連携も可能ではないかと判断している。



# ■ユーザー事例①　「与信管理システム」概要

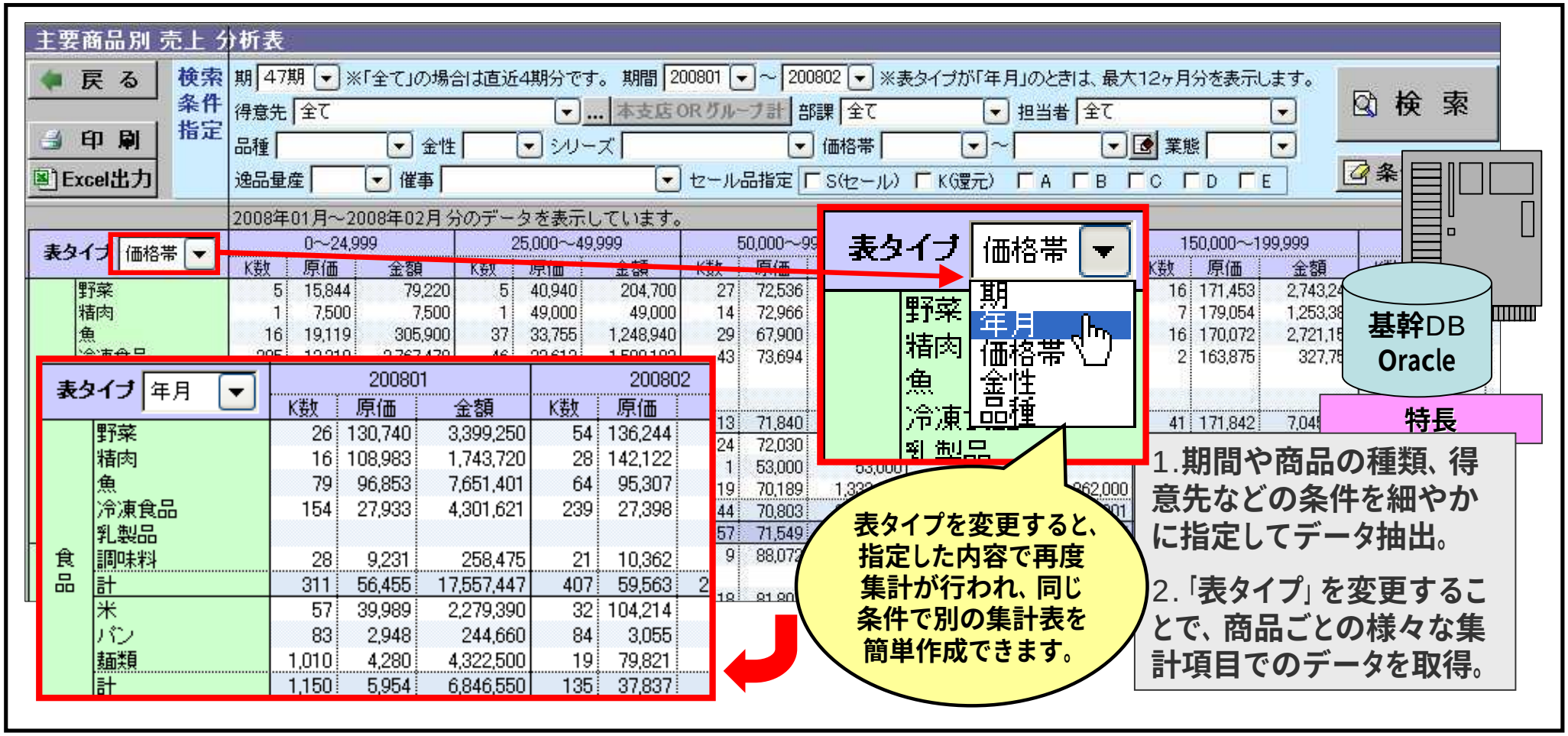
・システム名：「与信管理システム」

・システム概要：取引先の業務情報詳細を登録して共有。集計・分析・管理等を行う。
・作成のポイント：条件によってセルの表現が変化する、動く一覧表を作成。
・活用の効用：管理対象の状況がわかりやすい管理システムを実現。

# ■ユーザー事例②　「売上集計分析システム」概要

・システム名：「売上集計分析システム」

・システム概要：様々な条件や表タイプで売上データを集計・分析可能にするBIシステム。
・作成のポイント：様々な条件での抽出を可能にするため、表変更機能を追加。画面を切り替えずに表を切り替え可能。
・活用の効用：営業担当が様々な基準での売上を瞬時に確認でき、自分で条件を考えて集計する手間が軽減。
　シュミレーションにも活用可能。



# ■営業業務支援システム　その他事例概要

## ③予実績管理システム

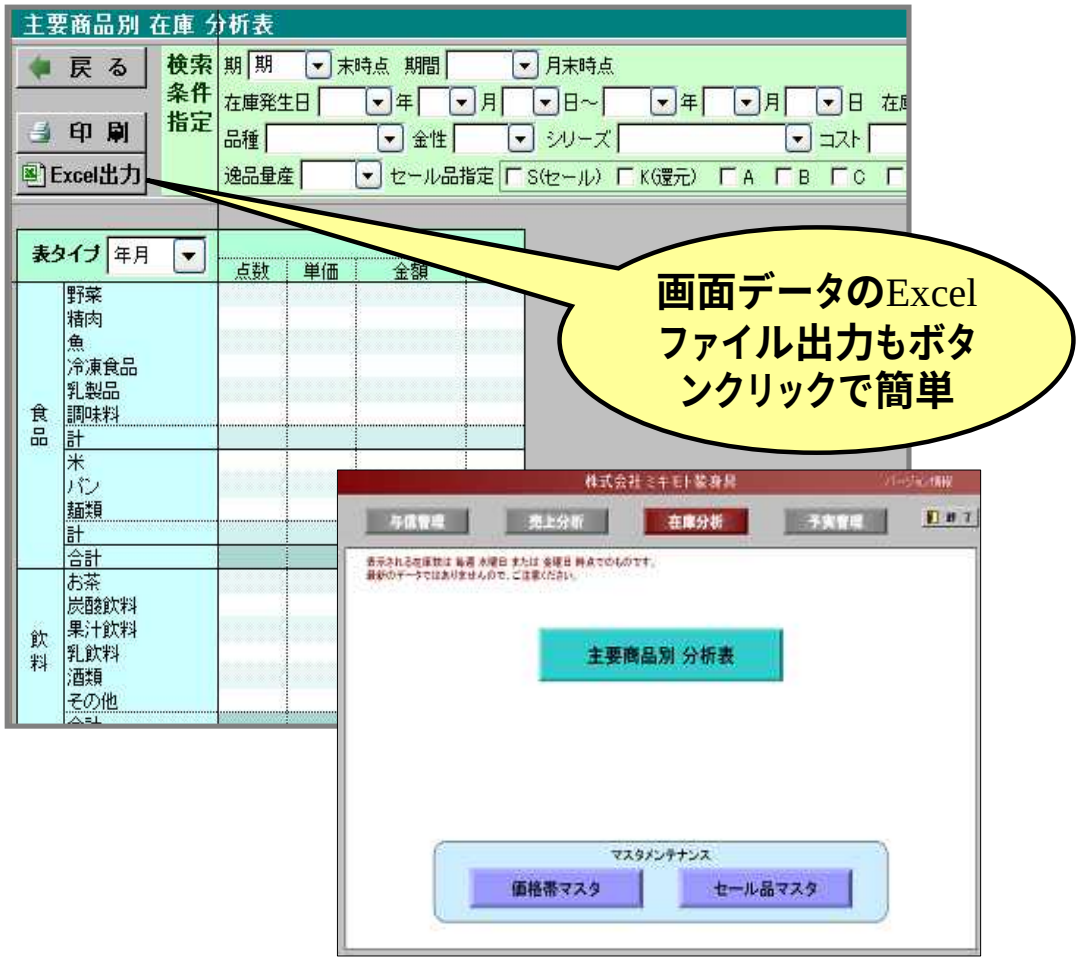
### ■概要

各部門で入力した過去のデータや配布データを基に、売上計画予実績を作成。

## ④在庫集計分析システム

### ■概要

様々な条件や表タイプで在庫データを集計･分析。



# ■作成プロセスとその評価　全体的

**【システム企画】**
・作成方法、プロセス・・・基幹業務（Smile α　Oracle）にて「売上債権データ生成」、「売上分析データ生成」「在庫分析データ生成」及びトランザクションデータベースのデータ取り込み。稼働環境：LAN/WAN
・その評価・・・・・・・・・・日々の日常業務として与信情報や売上・在庫情報の把握がルール化。

**【要件定義】**
・1つの画面上で、帳票種類や条件等を選ぶことにより複数種類の帳票を作成可能とする。経営者でも簡単に操作可能。
・現在の与信管理リスト作成プログラムを元にした売上推移表や在庫分析及び予実績予算管理を作成する。

**【開発期間、コスト・技術】**
・与信管理システムで2ヶ月弱、実際の開発者は一人で、2ヶ月の期間に設計・開発・改修を行いました。
・売上分析、在庫分析合わせて2ヶ月弱、予実績管理で1ヶ月弱で設計・開発・改修を実施。
・開発担当者はStiLLエキスパート。他社見積りより低予算・短期間での作成を実現できました。

**【検証、テスト稼動】**
・プロトタイプにて約1ヶ月、納品システムにて半月検収後、実環境で約2ヶ月テスト稼動を行いました。

**【本稼働】**
・テスト運用にて問題が無かったので即時移行が行われ、現在までご利用いただいています。

**【追加、修正】**
・操作性の細かい要望などを後から追加、より使いやすいインターフェイスを実現しました。

**【継続性】**
・日付自動更新などの機能により、メンテナンスが最小限で長く使いやすいと評価されました。

# ■ユーザー事例　「売上集計分析システム」開発ポイント

## 「StiLL」のシステムポイント

Excelのシステム～Web システムまで

様々なシステム事例：Excel・Access・DBシステムCSV、TXT、Webシステム等

Excelプラットフォーム 新開発手法

①ユーザーの作成したExcelシートを元に
②動く要件定義書によるスパイラル型設計・開発

表現力豊かなシステムデザイン

①豊富なExcelコンテンツ
②様々な業務に合った「StiLL」コマンド

システム稼動後の改善（修正・追加）がスムーズ

①修正・追加依頼可
②データベースのデータ活用自由自在!!

## システムポイント実施内容

**Excelと基幹DBをStiLLで連動。**

基幹ＤＢ(Oracle)と連動したシステム構築を行いました。

**Excel機能を活かした集計システム。**

お客様 の集計表を元にプロトタイプを作成、ユーザーに確認して頂きその都度調整を行ないながら、ユーザーの方々が納得のいくものに仕上げました。

**様々な表タイプでの表現が可能です。**

①セルのサイズやオブジェクトの位置等、ユーザーの方と共に、操作のしやすさを考えて設定しました。
②使いやすさを求めるばかりではなく、このシステムを使い続けたいと思われるようなデザインにもこだわりました。

**機能追加に対応しやすいプログラム作り。**

①当初、表タイプごとに1画面ずつ作成する予定でいましたが、
・違う表タイプを見たい時は一度メニューに戻らなければならない
・修正時、同じ修正を全ての画面に行なうのは大変
等の理由で、1つの画面で複数の表タイプに切り替えられる機能に変更しました。
②ボタンの見出しに番号を付けました。プログラムの新規作成時は少々面倒ですが、修正時には非常に役立ちます。

# ◆システム事例紹介II◆

**システム名　　ライセンスご購入ユーザーサポートMailシステム**

**会社名　　株式会社アイエルアイ総合研究所**
**業種　　ソフトウェア開発･販売業**
**規模　　従業員 10名**
**所在地　　東京都渋谷区恵比寿**

## ■システム概要

**＜導入背景と狙い＞**
**株式会社アイエルアイ総合研究所は少人数の会社で、拠点は東京のみとなります。開発用ライセンス販売数は月に20～50ライセンス、実行機能ライセンスは100～1000ライセンスを販売しています。お客様は全国に点在、東京の拠点からそのサポートをしています。**
**「StiLL」は汎用開発ツールのためテンプレートやコンテンツがたくさんあり、ライセンスをご購入されたお客様に把握してもらうとより様々な発想やシステム技術に利用していただけます。いままで開発に必要な製品･技術情報提供サポートをホームページや「StiLL情報Mail」又は研修･セミナーでお知らせしてきました。ただお客様がそこから情報で伝わるものは限りあるものになる状況でした。**

**そこで詳細機能や製品の構造や活用方法等をピンポイント情報を必要と思われる時期に確実に伝達をしいたしたく、なにかシステム化をして実施していきたいとかねがね考えていました。それまでは電話等でサポートしましたが、全てに対応ができませんでした。**

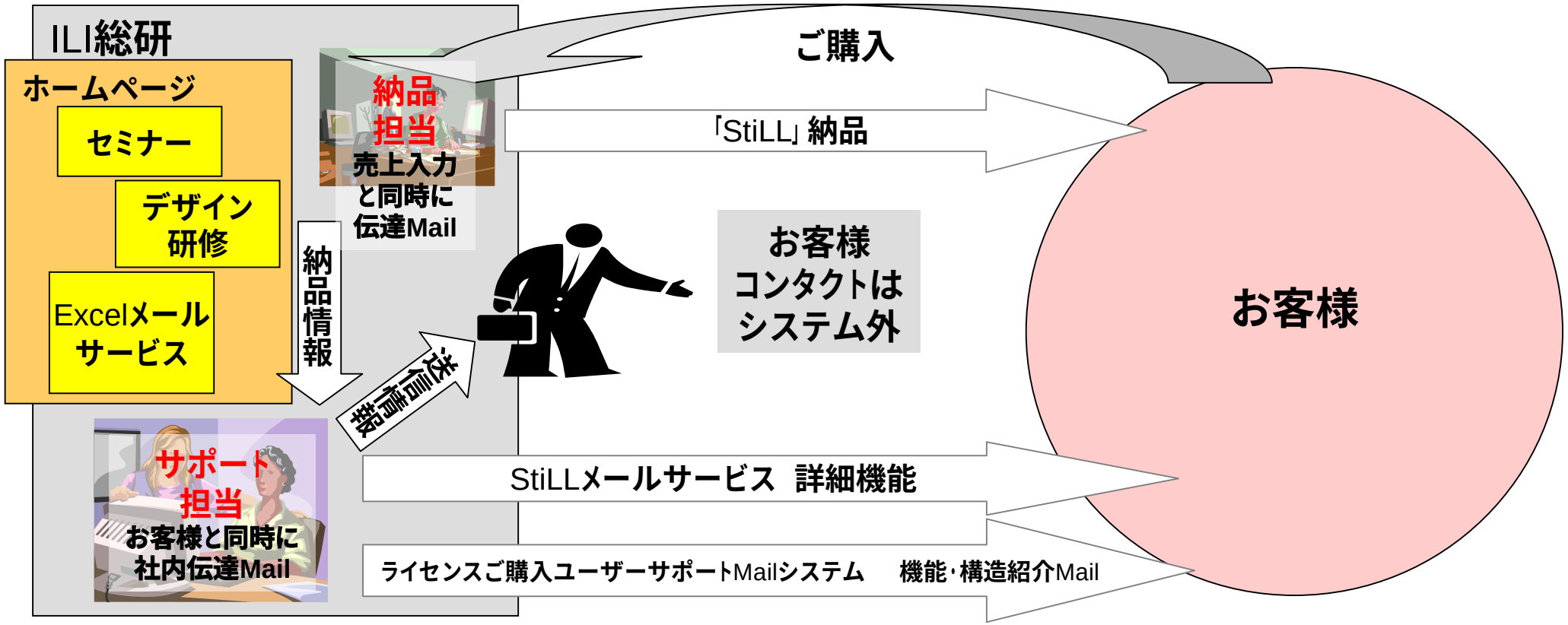
# ■システム概要　　ライセンスご購入ユーザーサポートMailシステム

**＜導入の経緯＞**

2008年10月にプロジェクトをスタート、2008年11月にライセンスご購入ユーザーサポートシステムが完成12月より本稼働しました。3ヶ月前からStiLLメールサービス（定期機能紹介Mail）は実施済です。
サポートシナリオの概要作成→システム概要定義→サンプル作成→シナリオシステム詳細定義→プログラム作成・Mailコンテンツ作成→テスト→修正→本稼働の開発手順で実施しました。

**＜システムの概要＞**

ご購入者に対して、ご購入後経過日数判断によるサポート案内情報配信Mailを、順次送信するシステム。
全自動ではなく1件1件確認して送信、同時に販売担当者にCC Mailを実施。（必要ならMail内容を編集可能）



# ■システム図 1-メール送信シナリオ設定画面

送信プロセスシナリオ：メール本文・件名・添付ファイル・署名・BCC先設定　　署名・BCC設定　前画面に戻る　文頭へ

| プロセス | 次回送信予定日数 | | 内容テーマ | 件名 | 本文1 | 本文2 | 本文3 | 添付ファイル |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | 日数基準 | 0 | ※基本的に出荷日翌日を設定。出荷日が金曜の場合、週明けの営業日を設定。 | | | | | |
| 1 | 納品から3日後 | 3 | 購入お礼、EMS・SMS案内 | 「StiLL」のご購入有難うございます。これからよろしくお願い致します。 | アイエルアイ総合研究所、StiLLビジネス推進支援グループでございます。<br>この度は「StiLL」をご購入いただきありがとうございました。<br>これからのご修得、ご活用よろしくお願いします。<br><br>「StiLL」は<br>・最適な技術と投資で最大効果を得るシステム開発<br>・納得のスパイラル型 新開発手法<br>・業務ノウハウと技術を融合するシステム作り<br>を実現<br><br>これから実現に向け<br>ただければと思います。<br><br>■── インストール ──<br>さて、「StiLL」のインストールはうまくいきましたでしょうか? | ご注意事<br>・「StiLL」<br>トールし<br>使用容量<br>す。<br>インス<br>※Administ<br><br>・C/Sで動作するシステム構築は可能ですが、「StiLL」は<br>サーバーインストールしてご利用する形態ではありません。<br>「StiLL」はクライアントのExcel にインストールします。<br>・Webシステムの場合、プログラム作成はStiLL Developers版で実施し、<br>サーバーにWebDavの環境もしくはSBC環境が必要です。 | これから、StiLLの活用方法や最新情報などを配信していきます。<br>皆様が、よりスムーズに「StiLL」をご活用いただけるために各種コンテンツを用意、改善しておりますが、ご意見、ご質問等<br>ございましたら、ご遠慮なくお送りいただければと思います。<br><br>どうぞ、「StiLL」の末長いご愛顧・ご活用を宜しくお願い致します。<br><br>★Excelを極める無料メールマガジンは下記よりお申し込み下さい。<br>http://www.still.co.jp/excel/ems.html （※バックナンバー有り） | |
| 2 | プロセス1から7日後 | 7 | StiLLのサポートメニュー案内【オフィシャルユーザー登録】はお済みでしょうか? | 「StiLL」問合せサポートのご案内です。 | アイエルアイ総合研究所、StiLLビジネス推進支援グループでございます。<br>StiLLのご修得、ご活用いかがでしょうか?<br><br>プログラム作成・・なにもしなくてできるといいですね・・だけど勉強は必要です。<br>今回は「StiLL」修得カリキュラムと、困った時のページをご紹介致します。<br><br>■── StiLL 修得カリキュラム ──<br><br>■修得カリキュラム<br>http://www.still.co.jp/<br>①StiLL体験セミナー（無料の体験コース）定期開催<br>②StiLL デザイン研修 基礎Ⅰ、Ⅱ 定期開催（有料） | ■── StiLL ガイド・ヘルプ ──<br><br>■ガイド・ヘルプ<br>①StiLLハンドブック 概要紹介　製品と同梱<br>②StiLL開発ガイド ―作成ガイド　製品と同梱<br>③StiLLヘルプ　製品のヘルプ<br>（場所：Excelメニューの「StiLL」→「StiLLヘルプ」）<br>基本的なボタンの設定方法から、作成したい処理のキーワードでの逆引き検索などが可能です。<br>④「StiLL」-「オンライン」-「StiLL活用ページ」作り方ガイド<br>（場所：Excelメニューの「StiLL」→「オンライン」→「StiLL活用情報ページ」）<br>「StiLLシステム開発方法」、「StiLLメールサービスバックナンバー」などの<br>コンテンツがご覧いただけます。 | ※システム構築に関するご相談も随時開催しています。<br>StiLL"システム構築相談" をご利用ください。<br>http://www.still.co.jp/main/koutiku.html<br>StiLLの専門家がシステム構築アドバイスいたします。<br><br>※Excel技術は「Excelメールサービス」でご修得ください。<br><br>★「StiLL開発ガイド」V9.1 (PDFファイル版40MB)下記よりダウンロード可能です。<br>https://wn.cococica.com/ili-presentation/080513-STILLGUIDEV9.pdf<br><br>★「StiLL小冊子ガイド」・下記URLよりダウン<br>下さい。<br>https://wn.cococic | |
| | プロセス | | StiLL | 「StiLL」の活用目的 | アイエルアイ総合研究所、StiLLビジネス推進支援グループでございます。<br>StiLLのご修得、ご活用いかがでしょうか?<br><br>「StiLL」には様々な活用目的があります。「StiLL」のセミナーなどで<br>いろいろとご紹介してまいりましたが、あらためてご紹介いたし | 3.情報系・基幹・部門システム開発・・豊富な機能でサポート<br>・データ更新、検索、集計、印刷<br>・データベース、CSV、TXT、画像等の連携<br>・メール自動送信等<br>4.性能は・・Excelを補完<br>・処理スピードは20倍 ・Excelと「StiLL」アプリ分離独立・Excelだけでは | ・回数<br>※ライセンス保守<br>契約期間内無料<br>ただし「StiLL」の<br>注意ください。<br><br>※ライセンス保守契約をされていない場合： | |

①メール送信のシナリオと本文をこの画面で設定します。

添付ファイルの指定が可能です。

# ■システム図 2-送信メニュー画面

# ■システム概要

## ＜システムの特長･成果＞

### 特長

①「StiLL」は仕事推進の道具であり、すべてのユーザーの仕事の一部となる場合が多く、Mailサポートで
　サポート可能（絶対ではないけれど）であり、お客様とのサポート役のコンタクトもスムーズに進められる。

②社内の情報の伝達による仕事推進をMailで実施、伝達し忘れがなくなった。

③ いろいろな役割の社内のスタッフがお客様に関われ相互補完しながらお客様サポートができる。

### 成果

①ご購入まで伝えられなかった情報を伝達しているので少々安心できる。

②返信Mailが徐々に増えてきてコンタクトできるようになってきた。

③全員からの評価はまだえられていないものの、いままでコンタクトのなかったお客様から、困っている
　訳やMailが来て、その後訪問、状況を把握して解決策を伝える事ができた。

### 課題

①ご購入ユーザーが開発ができたか把握がむずかしい。

②成果をはかるような仕組みがないので検討したい。

## ＜今後の展望＞

･このMailを継続しつづけたい。

･ご購入ユーザーの状況をヒアリングサポートコンテンツやタイミングを極力適切なものにして行きたい。

# ■作成プロセスとその評価

**【システム企画】**
・「StiLL」を使いこなしていただくため「StiLL」ユーザーサポートを企画
・システムの是非・・・やってみないとわからない

**【要件定義】**
・企画担当者がメニュー&操作画面作成
・シート上に条件や注意事項を打合せしながら作成・・・・開発担当に伝達。

**【開発期間、コスト・技術】**
・2日でプロト作成 → 打合せ仕様固め →さらにプロト作成 →打合せ仕様固めテスト
延べ10日位で開発完了
・企画担当者は業務精通、決定権あり。開発担当者はStiLLエキスパート

**【検証、テスト稼動】**
・テスト環境で約1日テスト稼動を行いました。
・当初状況を10日間（毎日）確認しました。

**【本稼働】**
・そして問題が無かったので本稼働、現在までご利用しています。

**【追加、修正】**
・操作性の細かい点など2,3点修正より使いやすいインターフェイスを実現しました。

**【継続性】**
・毎日決まった時間にファイルを開いて確認、実施しています。

# ■ユーザー事例　ライセンスご購入ユーザーサポートMailシステム開発ポイント

## 「StiLL」のシステムポイント

### Excelのシステム～Web システムまで

様々なシステム事例：Excel・Access・DBシステムCSV、TXT、Webシステム等

### Excelプラットフォーム 新開発手法

①ユーザーの作成したExcelシートを元に
②動く要件定義書によるスパイラル型設計・開発

### 表現力豊かなシステムデザイン

①豊富なExcelコンテンツ
②様々な業務に合った「StiLL」コマンド

### システム稼動後の改善（修正・追加）がスムーズ

①修正・追加依頼可
②データベースのデータ活用自由自在!!

## システムポイント実施内容

### ExcelとMailer を活用

①Excelの一覧リストをデータベースとしました。
②Mailデータをコピーして貼り付けやすい仕組みを作成。

### 「StiLL」のMail機能を活かしたMail連動システム。

①納品一覧表を加工して送信一覧表を作成しました。
②打合せしながら作成、
　修正しやすいExcel内部データリンクを設定しました。

### 今日実施予定などがすぐにわかる表現

①条件付き書式を使い、今日送信予定のお客様は赤く色を変えて強調して表示など、わかりやすい表現にしました。
②StiLLの自動実行機能を使い、システムを開いた時に本日の実施内容を表示する仕組みを実現しました。

### 機能追加に対応しやすいプログラム作り。

①当初1シートでMailメッセージを作成したがあとでわかりやすくするためMailのシナリオ毎に分散修正。
②そのデータをCSVファイルにおとしてシナリオの続きの展開などが将来可能。

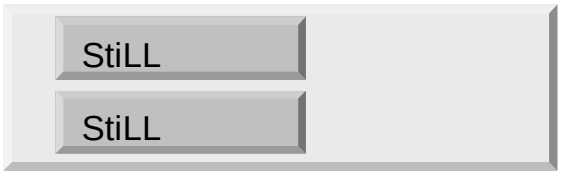
# ◆ Excel2007を考慮したプログラム開発について ◆

**現象と対応方法**

**■オブジェクトの位置関係**

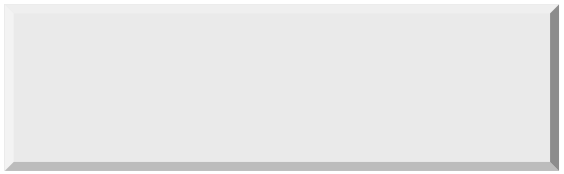
・Excel2007**ではオブジェクトのシステム表示の順番が変わっています。**
**Excelの「フォーム」ツールバーのボタンは 特殊ボタンとして取り扱われ常に最前部に表示されます。**

Excel2003




**ボタンテンプレートの「開発用」->「コマンドボタン」を土台にして、「図形」->「ボタン」を重ねたような場合**

Excel2007



**Excel2007では上下が逆になる**

**→「フォーム」オブジェクトの表示順位を常に最前面として開発する必要があります。**

**■フォントの見え方の違い**

・Excel2003**で作成したものを**Excel2007**で開いたときに**
**オブジェクトやセルのフォントの仕様の影響、扱いの仕様の影響で微妙にずれたりします。**

**→**Excel2003,Excel2007**の両方で開いてみて、ずれる部分の調整をする。**

# ◆ Excel2007を考慮したプログラム開発について ◆

## ■ワードアート

・Excel2003で「ワードアート」を使用したファイルを作成した場合
Excel2007で開き、互換モードで保存すると「ワードアート」が「テキストボックス」
に変わってしまう。

→Excel2003では「ワードアート」を使用しないようにする。

## ■全画面表示

・Excel2007で「全画面表示」をした場合、下から数ミリがきれてしまう。

→対応方法なし

## ■ツールバー

・Excel2007では、ツールバーがリボンに変わりました。
StiLLの「ツールバー」の設定はExcel2007で機能しません。

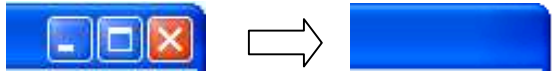
→リボンを非表示にしたい場合は、「一括画面制御」ボタンの中の
「メニューバー種類」表示しないを選んでください。

# ◆ Excel2007を考慮したプログラム開発について ◆

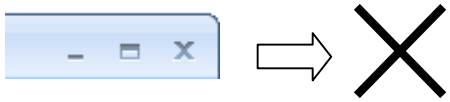
## ■システムボタン

・Excel2007では、システムボタンのカスタマイズが不可能となりました。
「システムボタン」の設定はExcel2007で機能しません。

Excel2003



Excel2007



→全画面表示にしてシステムボタンが表示されないようにしてください。

## ■Excel2007の互換モードとExcel2003のファイル形式

・Excel2007の互換モードはExcel2003のファイルと同じ形式ではない
Excel2003で作成したものをExcel2007の互換モードで開き、
それを上書きして、またExcel2003で開いて上書きする等のいったりきたりをする
とファイルがおかしくなる。

→常にExcel2003で作成　Excel2007で上書きしないようにする。

# ◆「StiLL-X」新機能のご紹介◆

**主な追加･変更点概要**
**･「メッセージボックス」、「名前をつけて保存」等のセル参照指定が可能**

**新機能について**
**･StiLLボタンの作成の強化（セルリンクボタンしかなかったものを補強）**
**　　･BtSetFormat、BtOffsetName等**
**･Ｅｘｃｅｌデータの取得、更新、削除、統合**
**･Ｅｘｃｅｌフォームとデータの接続の容易化**

**活用の効用**
**･ＤＢを使わないでＥｘｃｅｌデータの統合、集計が可能**
**･セルリンクボタンを使わないで作成できる範囲が拡がる**

# ◆「StiLL-X」新機能のご紹介◆

■メッセージ(BtMessage)
■名前をつけて保存 (BtNamedSave)
■レコード取得(BtRecordQuery)
■条件分岐メッセージ(BtMessageCell)
■書式設定(BtSetFormat)
■名前定義(BtOffsetName)
■複数セル値セット(BtSetMultiCell)
■レコード更新(BtRecordUpload)
■レコード削除(BtRecordDelete)
■レコード複合取得(BtMerge)
■文字数値切替(BtNumStr)

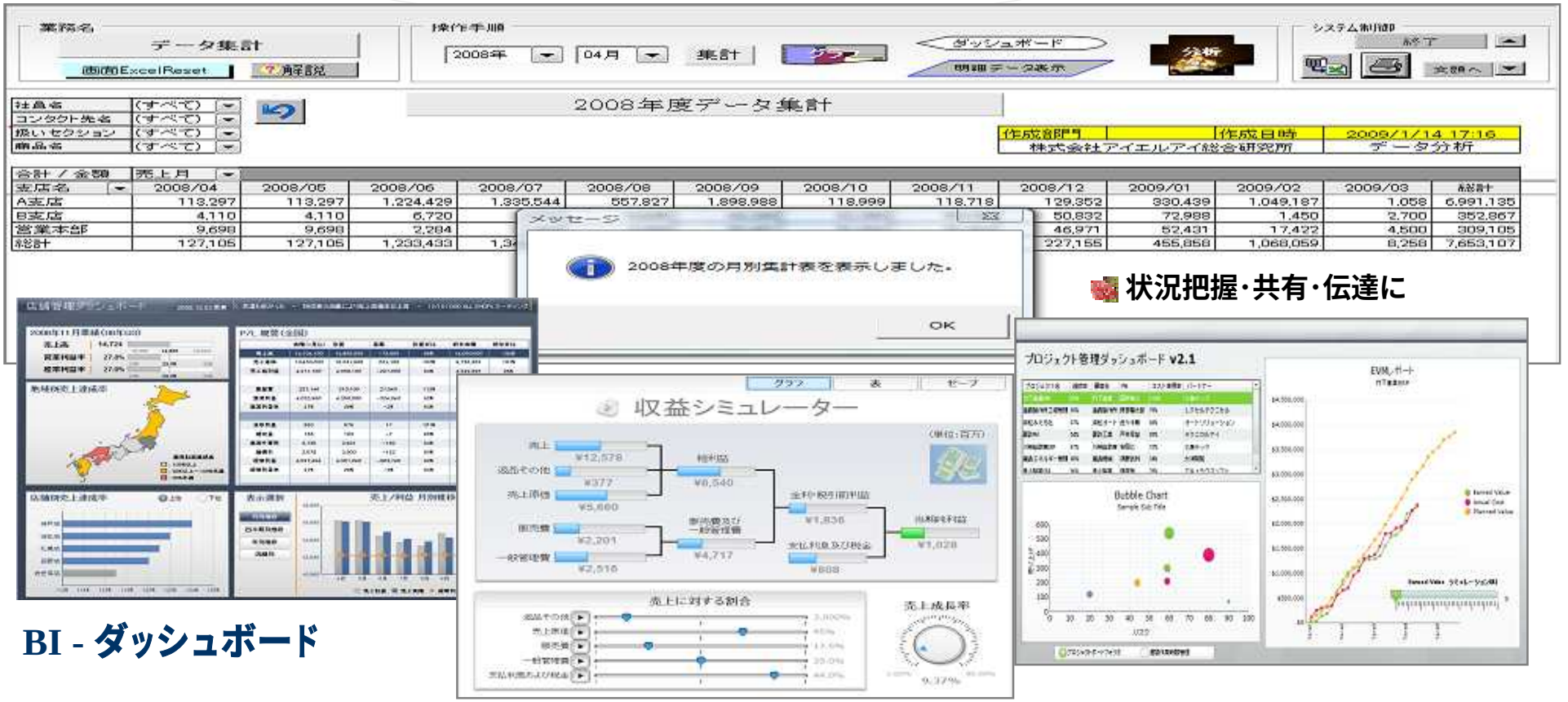
# 「StiLL」とその連携製品のご紹介　Xcelsiusと連携 したBI ツール

**Excel**プラットフォーム　エンドユーザーBI 自由自在!!

## 部門 BI システムツール「StiLL & Xcelsius」

Excelと「StiLL」のOLAP機能と
「StiLL」の分析、開発系プログラム
言語不要のプログラム機能を利用

■調査･分析･ソリューション




■状況把握･共有･伝達に

BI - ダッシュボード

# SAPとILI協業について

- 協業体制
  - アイエルアイ総合研究所
    - マーケティング、販売、サポート、技術検証（主にStiLL側）
  - SAPジャパン
    - マーケティング、技術検証（主にXcelsius側）、コンテンツ

- 製品
  - StiLL への Xcelsius バンドル
  - 既存StiLLにBIダッシュボード機能を付加
  - StiLLによってエクセルシートに集約されたデータをもとに、Excel上にてデータ分析と可視化を行う

- 販売
  - 開始時期：2009/4
  - 価格：未定
  - 目標：100 set

# ■「StiLL」コンテンツ ご紹介 -1

**StiLL オプション プログラム**

■STSETODBC： ODBC名ソース名設定プログラム Professional 以上に同梱　無料

■StiLLマネージャー： StiLLのインストール制御　すべてのStiLLに同梱　無料

■StiLLスタート： StiLLアプリとExcelを分離独立制御プログラム　¥15,000/1部門(消費税別途)
※Developers版のみ同梱。

■StiLL Loader： SBC環境設定プログラム　¥300,000/1サーバー(消費税別途)

■StiLL Timer： タイマーによるプログラム起動　¥100,000/1システム

■StiLL Mail： 送信用メールソフト　¥100,000/1システム

**StiLLの デモサイト**

下記URLよりご覧ください。
http://www.still.co.jp/whatstill.html

**StiLL 小冊子 ガイド**

下記URLよりダウンロードしてご利用下さい。
https://wn.cococica.com/ili-presentation/SmallBookStiLL02.pdf

# サーバー型システム開発(C/S、Webサーバー)

**概要**

① Excel+「StiLL」+ DB + SBCの技術で
業務Webアプリケーション開発。

② スパイラル型プログラム開発

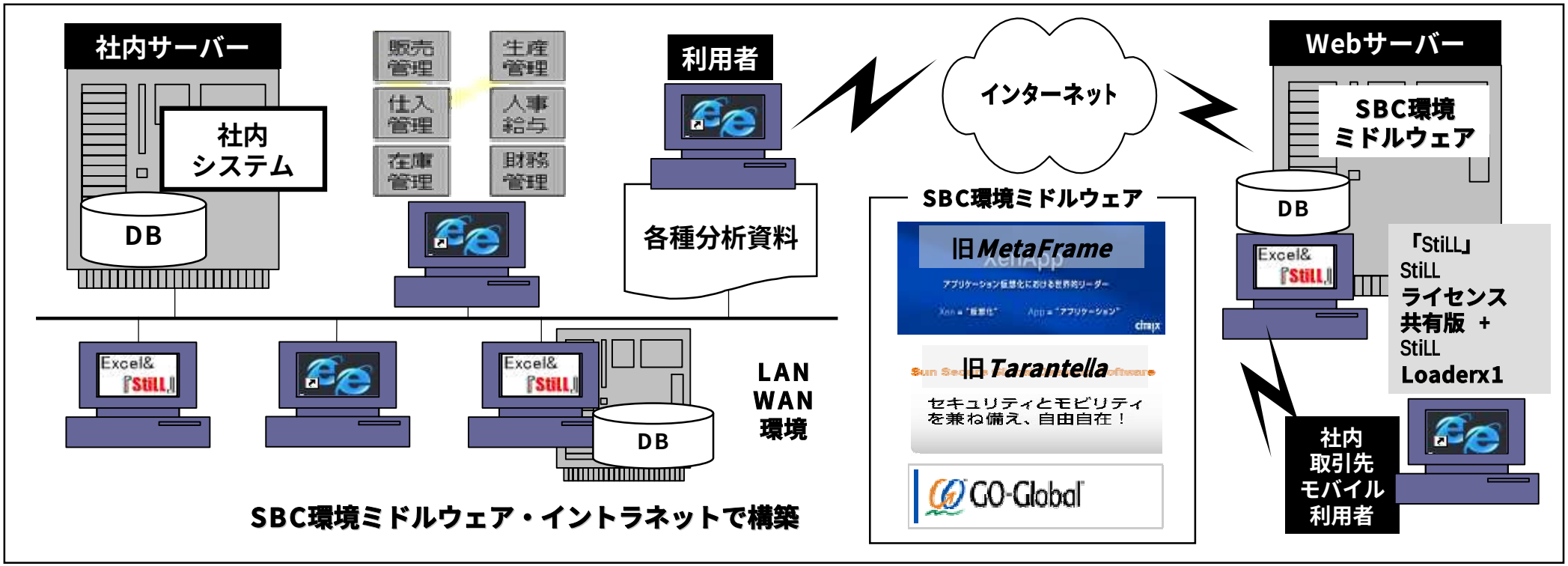
③ C/S、Webサーバーへアクセス
様々なアプリケーション・データと
フルアクセスシステム構築。

**特長**

① 短期間・低コスト・メンテナンス性のよい
システム開発となります。

② 誰でも（Excel＋α）レベルの知識、
技術でプログラム作成が可能です。
※DB構造、『StiLL』の勉強は必要です。

③ ほとんどのパッケージシステムとデータベースを
ＯＤＢＣ接続、またはExcel､ＣＳＶで連携可。




SBC環境ミドルウェア・イントラネットで構築

# ■「StiLL」コンテンツ ご紹介 -2

StiLL
保守契約
ライセンスメンバー契約

--- StiLL Professional **ライセンス保守契約 内容** ---
**「年間お問合せ」と「バージョンアップ」込みで**
**¥35,000.-/年 (消費税別途)**

**※詳しいライセンス価格は下記をご覧下さい。**
http://www.still.co.jp/main/still/license.html

1日
早わかり
研修

**下記URLよりご確認ください。**
http://www.still.co.jp/event/koushuukai_hayawakari.html

StiLL
デザイン
研修

**下記URLよりご確認ください。**
http://www.still.co.jp/event/koushuukai.html

## ■おわりに

- **今後の予定、展望**
  - 「StiLL-X」　4月
  - Microsoft との連携
  - SAPジャパンとのアライアンス　ETC.
- **アライアンス推進**
  - ERPとのアライアンス
  - 基幹パッケージシステムとの連携
  - マジックソフトJ-BOLTとの連携
  - SBC環境プログラムと連携　ETC.
- 「StiLL」との上手なお付合いを

  今後ともよろしくお願い致します。